

平成30年度 室蘭市安全で住みよいまちづくり協議会会議録

日時 平成31年2月19日(火)

13時30分～15時00分

場所 室蘭市役所本庁舎2階大会議室

出席委員：沼田委員、菊池委員、佐藤委員、小西委員、窪田委員、阿部委員、政田委員、前田委員、内藤委員、日西委員、山森委員、上野委員（欠席者5名）
事務局：杉本生活環境部長、岩田地域生活課主幹、石田同主査、福田同主事補
傍聴者：0人

【会議次第】

1. 開会
2. 安全安心都市宣言唱和
3. 室蘭市長挨拶
4. 協議事項
議事
(1) これまでの協議会の経緯、犯罪、事故及び災害状況について
(2) これまでの市の主な取組の実績、今後の取組について
5. 講演
演題「交通事故の現状について」
講師 室蘭警察署交通第一課企画規制第一係長 熊谷 優 氏
6. その他
7. 閉会

【会議内容】

1. 開会
2. 安全安心都市宣言唱和
3. 室蘭市長挨拶
4. 議事
(1) これまでの協議会の経緯、犯罪、事故及び災害状況について
事務局
 - ・ これまでの協議会の経緯を資料1「これまでの経緯」に基づきに説明
 - ・ 犯罪、事故及び災害状況を資料2「防災、事故及び災害等の状況」に基づき説明

委員より特に意見なし

(2) これまでの市の主な取組の実績、今後の方策について

事務局

- ・ これまでの市の主な取組の実績を資料3「平成30年度 これまでの市の主な取組の実績」に基づきに説明
- ・ 今後の取組について、資料4「今後の市の主な取組について」に基づき説明

A委員

- ・ 子どもへの虐待、暴行による悲惨な事件が起きているが、本市の状況は。

事務局

- ・ 虐待事件に限らずいじめや不登校などで、教育委員会と学校との連携を密にしていると聞いている。児童相談所とも連携はできていると聞いている。

B委員

- ・ 昨年、大規模地震によりブラックアウトが発生し、情報伝達手段としての携帯・スマートフォンの充電が問題となった。市の対応状況は。

事務局

- ・ 避難所を運営した経験からすると、やはり充電の相談が多く寄せられ、できる範囲での対応は行ったところ。
避難所の運営が大変になったことなどの反省から、今後避難所とは別な場所での充電ができないか所管課で検討していると聞いている。方向性が決まれば市民の皆様にもお示しできるものと考えている。

A委員

- ・ 団体の防犯活動の中で防犯カメラの設置ができないか検討したが、費用面から頓挫している。昨今のニュースでは設置した防犯カメラを撤去せざるを得ないことも起きているし犯罪件数は減っている中ではあるが、市としての支援の考え方は。

事務局

- ・ 今回の件では、防犯カメラの犯罪発見や犯罪抑止には効果への期待の一方、プライバシーの観点から難しさを感じたところ。市の財政が厳しい中、支援はなかなか難しいところもあると考えているが、札幌市の先行事例における課題などを勘案し引き続き支援のあり方について継続検討していきたい。

5 . 講演

演題「交通事故の現状について」

講師 室蘭警察署交通第一課企画規制第一係長 熊谷 優 氏

6 . その他

委員より特に意見なし

7 . 閉会